

令和4年2月吉日

関 係 各 位

香川県剣道連盟

会長 三原悦男

(公印省略)

令和4年度香川県少年剣道強化選考会の開催について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は香川県剣道連盟に対しましてご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記強化選考会を下記のとおり実施いたしますので、多くのご参加を祈念申し上げます。

記

1 日時

- (1) 西讃に所属する団体（坂出市、綾歌郡、丸亀市、善通寺市、仲多度郡、三豊市、観音寺市に所属する団体）

令和4年5月8日（日）午前9時から午前11時頃までの間

（受付時間午前8時30分）

- (2) 東讃に所属する団体（高松市、直島町、三木町、さぬき市、東かがわ市、小豆郡に所属する団体）

令和4年5月8日（日）午後1時から午後3時までの間

（受付時間午後0時30分）

(3) 日程

午前の部	午後の部	内 容
8 : 3 0	1 2 : 3 0	開場・受付
9 : 0 0	1 3 : 0 0	注意事項説明
9 : 3 0	1 3 : 3 0	準備運動・素振り
9 : 4 5	1 3 : 4 5	切り返し・基本練習・互角稽古
1 0 : 4 5	1 4 : 4 5	強化選手発表

2 会場

高松市香川町川東下 1917 番地 1

高松市香川総合体育館

第 1 競技場

電話 087-879-8000

3 参加資格者

各地区剣道連盟加盟の小学 5、6 年生

4 選考要領

切り返し、基本練習（面、小手面、応じ技）、互角稽古等を実施し、香川県剣道連盟強化委員において、強化選手を指定する。

5 申込締切日

令和 4 年 4 月 8 日（金）必着厳守

6 申込先

〒760-0033 高松市丸の内 4-6 アラキビル 2 階南

香川県剣道連盟 事務局 宛

（担当）少年強化部長 坂口茂樹 携帯電話 090-3180-1655

7 傷害処置

強化事業時における不慮の負傷または、疾病に対しは応急処置のみとする。治療、その他一切は傷害保険の加入、その他の方法において所属または、個人にて処置してください。

8 新型コロナウイルス感染拡大への対策について

- （1） 各自で開催 2 週間前から体調管理をすること。当日は健康チェック及び検温を行う。検温において 37.5 度以上の者は参加できない。
- （2） 香川県剣道連盟主催の事業は、面マスク及び面シールドの併用を奨励していることから各自で準備されたい。
- （3） 会場内では、必ずマスクを着用し、手洗いと消毒を各自で随時行う。
- （4） 原則、無観客とする。感染防止のため、入場できるのは選手 1 名につき保護者若しくは指導者 1 名とする。

（団体関係者の待機場所は、当館 2 階観覧席とし間隔空けて座ること）

以上

団体関係者の観覧場所

高松市香川総合体育館2階観覧席

西讃ブロックの観覧場所

仲多度郡・善通寺市		丸亀市	綾歌郡
三豊市			
観音寺市			坂出市
ステージ			

東讃ブロックの観覧場所

小豆郡		直島町・三木町	高松市	
さぬき市				高松市
東かがわ市				
ステージ				

香川県少年剣道強化事業に伴うガイドライン		令和4年 香川県剣道連盟少年部	
種 別		選手・保護者・指導者 留意点	指導要領
1	稽古場所へ向かうまで	・検温を実施し37.5度ある者は参加しない。 ・着替えをできる限り自宅で行う。 ・体調不良の場合は参加しない。 ・基礎疾患のあるものは参加しない。 ・身近な人に感染の疑いがある場合は参加しない。	
2	稽古開始前	・検温を実施する。(県連が準備) ・手の消毒を実施する。(県連が準備) ・マスクを着用して、3密(密閉・密集・密接)を避けて待機する。	・体育館の窓を開放する。 ・消毒液を設置する。 ・受付時に検温実施し発熱の有無を確認する。
3	整列	・マスクを着用する。 ・原則約2mの間隔を開けて、整列をする。	
4	準備運動 素振り 面を着装しない稽古	・マスクを着用する。 ・原則約2mの間隔を開けて、整列をする。	・こまめな水分補給をさせる。 ・集合を掛け指導をする際は、マスク着用の上、間隔をあけて指導する。 ・温度、湿度管理に注意し熱中症予防を図る。 ・随時、体調管理を行う。
5	面を着装した稽古	・面マスク及びシールドを必ず着用する。 ・出来るだけつばぜり合いを避ける。 ・体調が悪い場合は即座に申し出る。 ・休憩中もマスクを着用する。	
6	稽古終了後 整列	・マスクを着用する。 ・原則約2mの間隔を開けて、整列をする。	
7	稽古終了後	・先生方への挨拶はマスクを着用し約2mの間隔を取る。 ・稽古終了後、手洗い、うがい、消毒を実施。 ・マスクを着用して、3密を避ける。	
8	自宅へ帰るまで	・着替えはできる限り自宅で行う。 ・マスクを着用して移動する。	
	その他	・選手、保護者、指導者は常にマスクを着用する。 ・剣道具や竹刀は共有することなく、自分のものを使用する。	